伊豆高原学園の生き物紹介

伊豆高原学園にはどんな生き物がいるのだろう？

1. 学園内の植物

学園内では、いろいろな植物を見ることができます。この付近一帯の溶岩上に育つ自然の林の様子や、ヤマモモをはじめ暖かい伊豆地方の樹木や草なども見つけることができるでしょう。サクラもいろいろな種類の樹が植えられています。葉っぱや幹の違いを見てみるのもおもしろいでしょう。リュウビンタイという日本の中ではもっとも北に生えている植物もあります。どんな植物があるのか探してみましょう。

2. 学園内の動物

学園の池のふちにあるモミジの樹の枝に泡状の卵を産むめずらしいモリアオガエル（絶滅危惧種）がいます。また、敷地北部の雑木林にはタイワンリスが巣を作って暮らしています。他にも、伊豆高原にはいろいろな昆虫がいます。いろいろな鳥も学園を訪れます。るり色のイソヒヨドリやセキレイなども見られるかも知れません。いろいろな動物を探してみましょう。

<学園内の植物分布>

※図に書いてない植物もたくさんあります

モリアオガエル

イソヒヨドリ

リュウビンタイ

ヤマモモ

- サクラ
- ヤマモモ
- キンモクセイ
- ヤマモミジ
- 岩の種類ウの植栽エリア（ヤマボウシ、ムクゲ、ヒメシャラ、ツバキ、ナツツバキ、ソヨゴ、モチノキ など）
- 園木銘

生き物についてのくわしいことは、生き物コーナーで調べてみよう！

タイワンリス